

シスター・サラ

本当に一人で
大丈夫ですか

神父様！

ご心配には
及びません

二日で
戻りますので

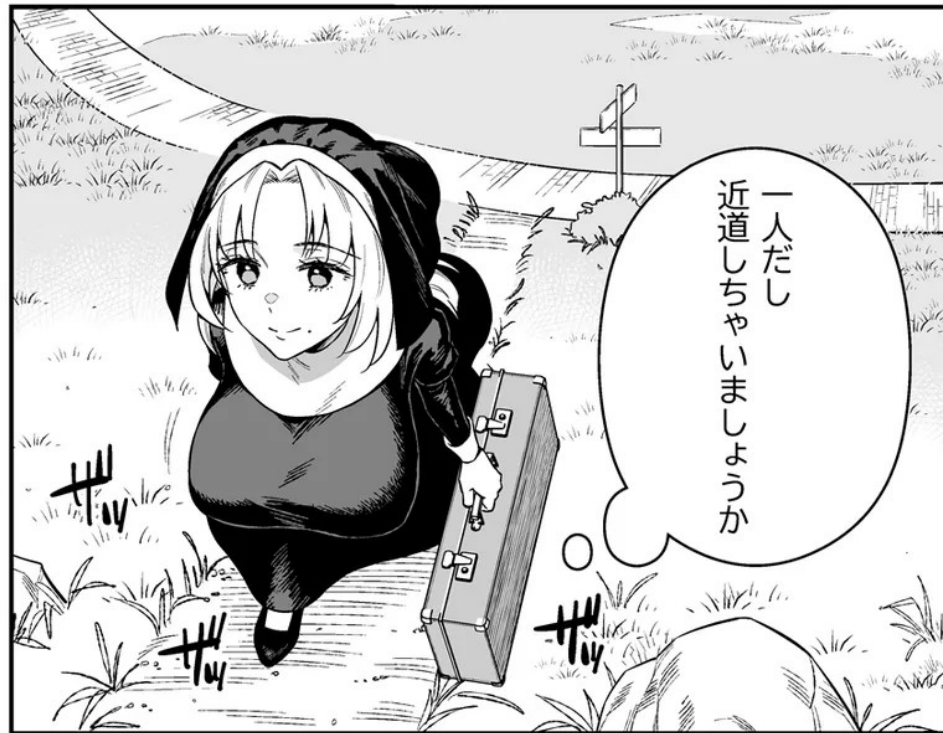
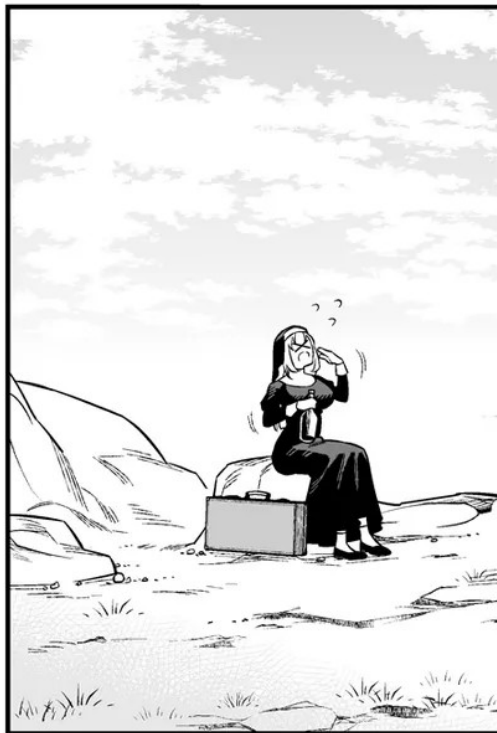
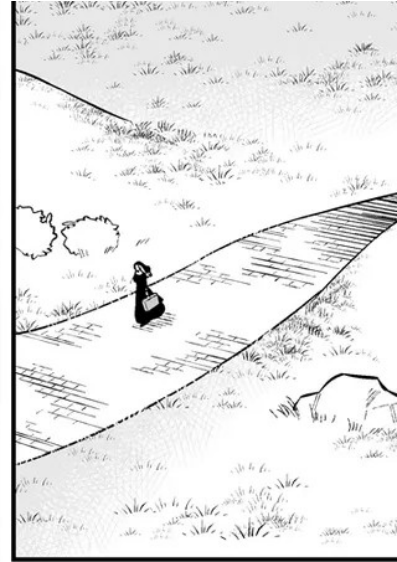
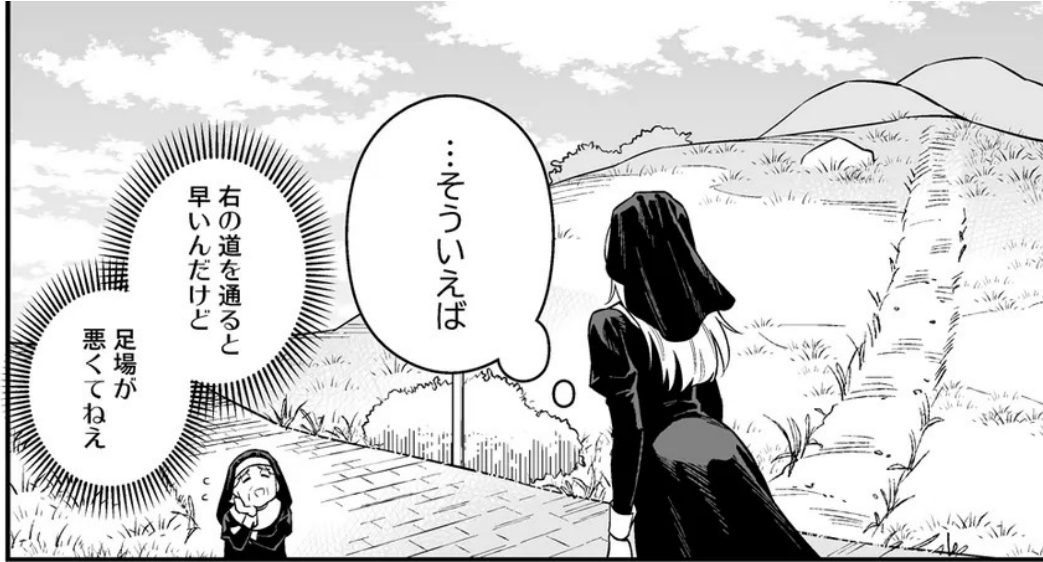
私はサラ
この教会でシスターとして
暮らしています

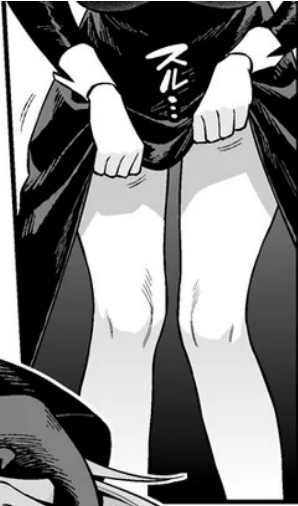
以前は他の
シスターと一緒にいたが
足を悪くされてしまい

初めて一人で
伺うことになりました

今日は
隣村の子供たちに
勉強を教えに行く日です

膝がねえ
どうにもねえ

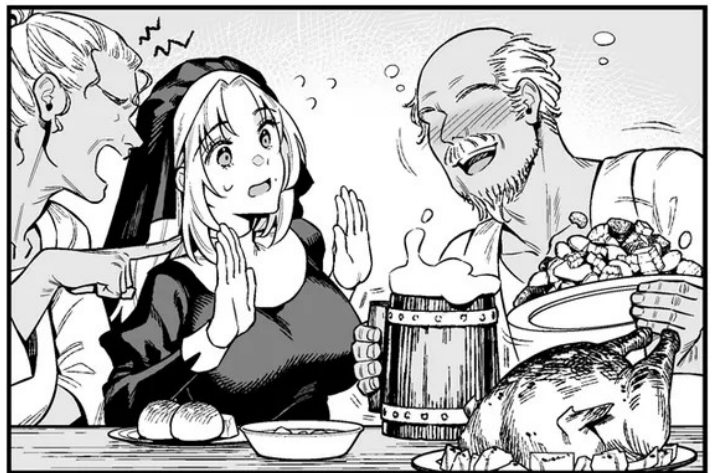
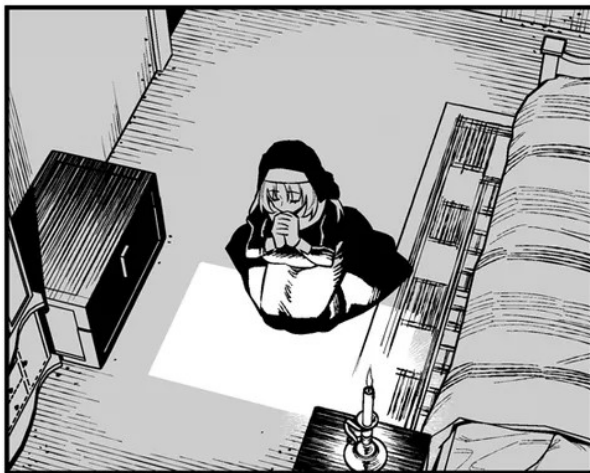


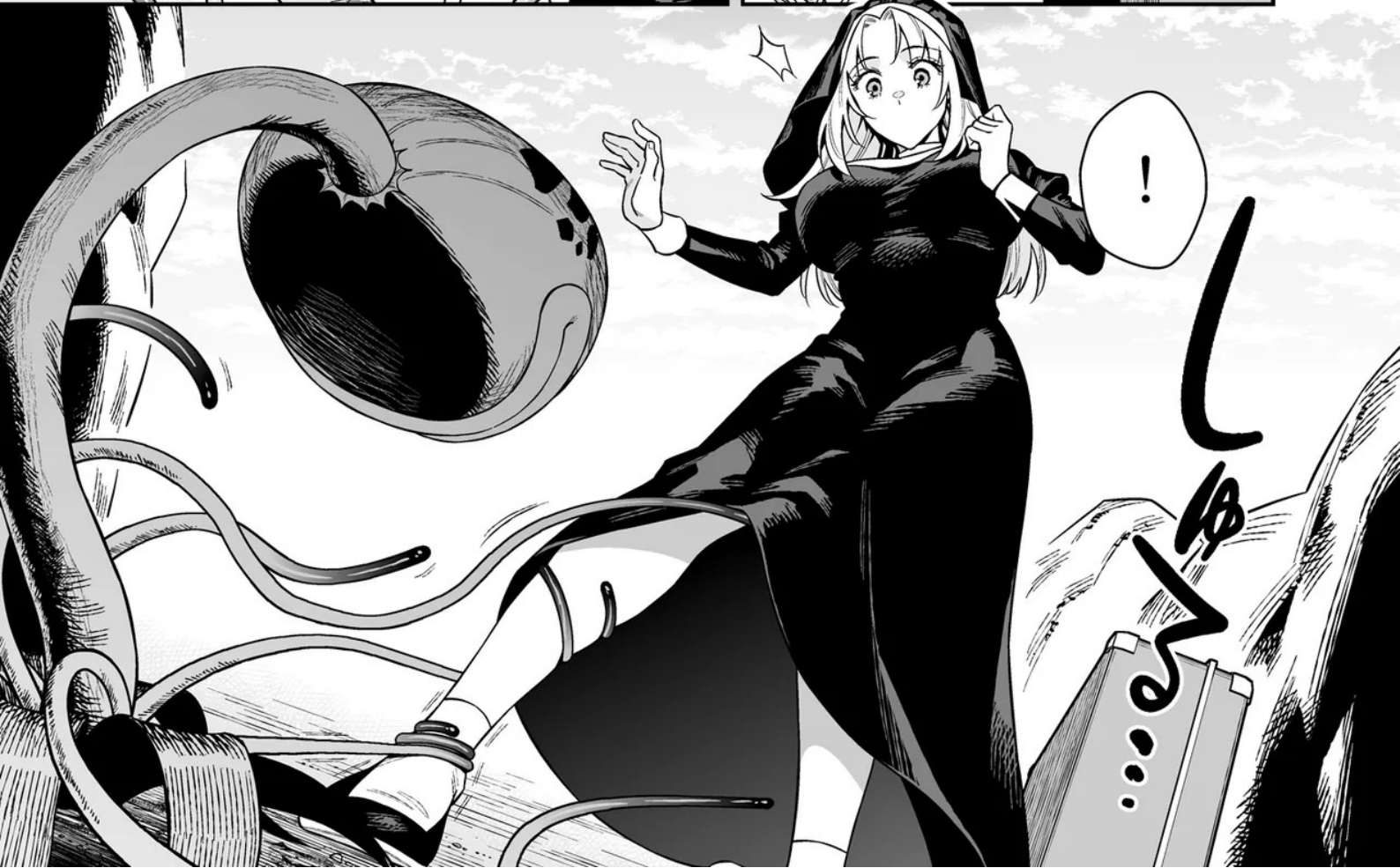


少しでも
元気になってくれると
いいんですけど...

これで
どうかしら...









待って
ください！

私
水を持って
きました



み水じゃ
だめなんですか…？

そんな…

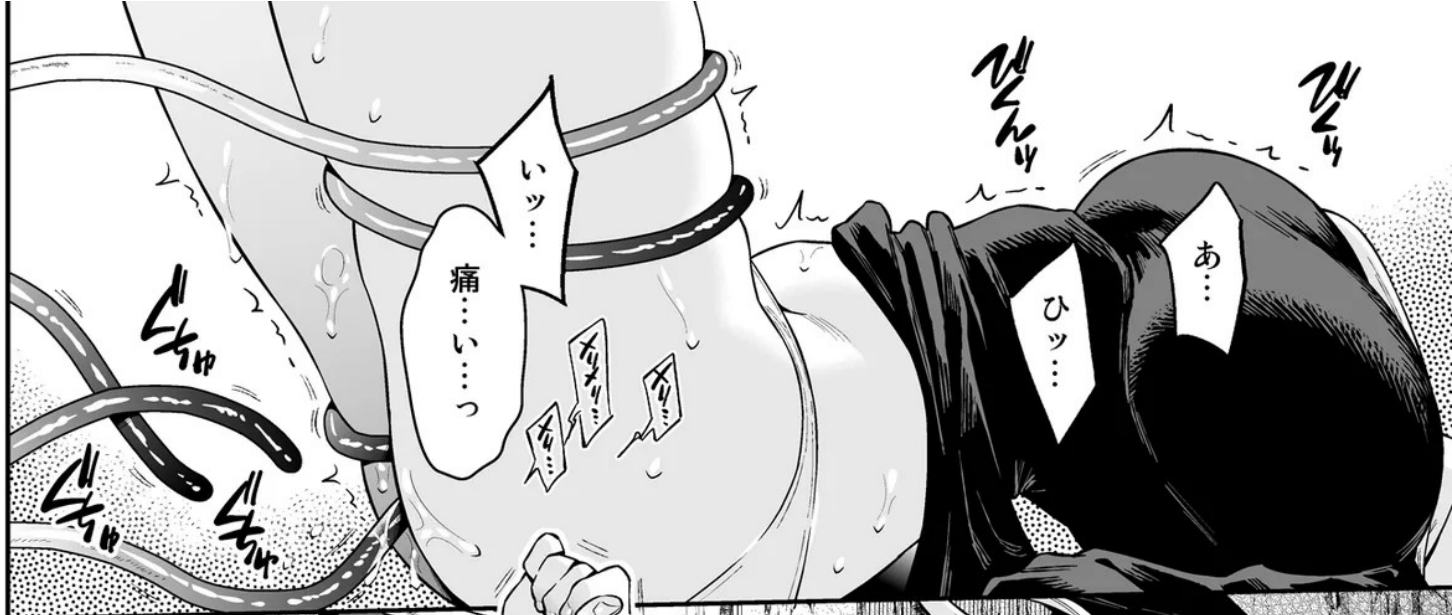
アアアア…

フニョー…

ニョー…

ニョー…







ああ…神よ…

わたしは…

このまま
死ぬのしょうか…



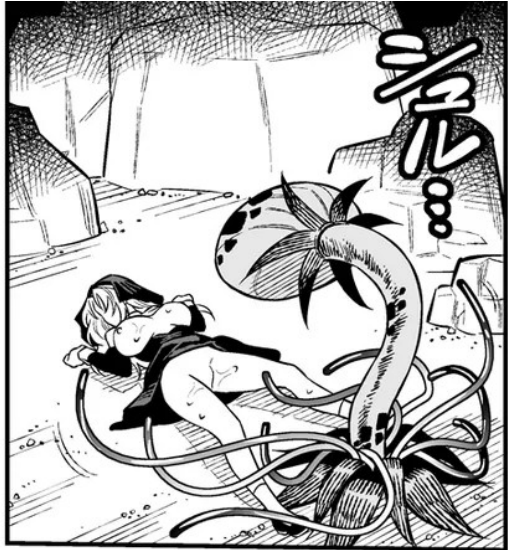
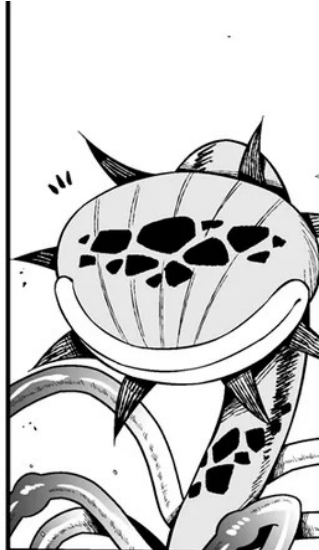
力が…

入らない…



もう…

目も開けて
いられないほど…





口の中が
甘くべたつく…

まだらちゃんに
何か…

飲まされてた
みたいけど…



こんなに
大きくなるなんて…

ハッ…

ハッ…



ハッ





ああ…
神よ…

どうか
お許しを…



胸が…
苦しくて…

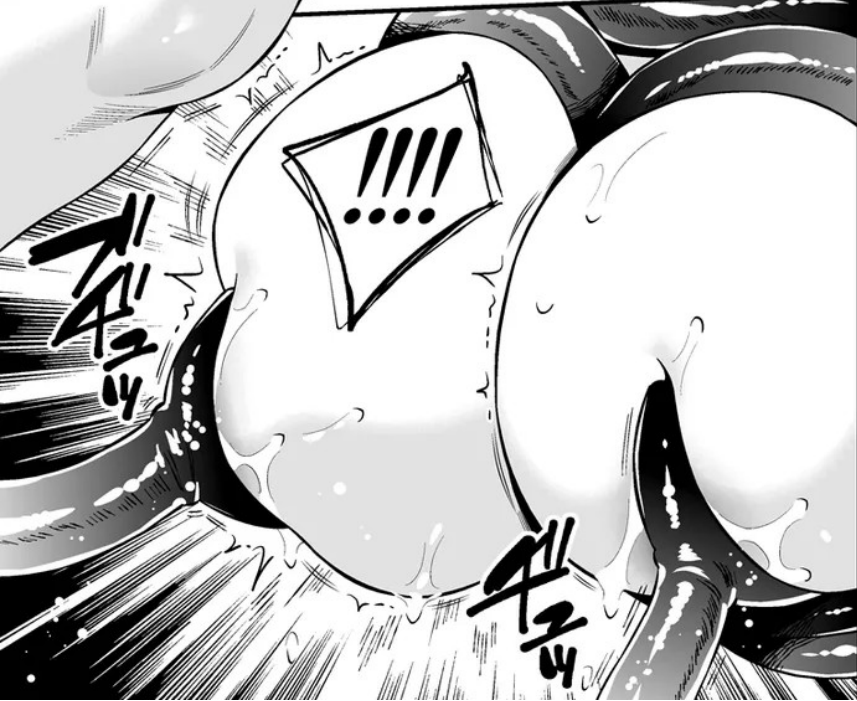
張り裂けそう…



いいえ…
もっとして
欲しい…!

わたし…
姦淫の快楽を
知ってしまいました…

もう言い訳
できません…





すっ…
吸われてる…ッ

ああッ



私のお乳が…
まだらちゃんに…ッ

ッ…なに…
この感覚…



私そのものが…
流れ出ていく
みたい…ッ

あ…

あ…

あ…

あ…

あ…

あ…

あ…



私が
まだらちゃんの
中に入って…

溶けて…

混ぜて…

ひっ…

一つに…
なる…ッ

授乳時に
分泌される
オキシトシンは

母体に
多幸感・恍惚感を
もたらす

相手への愛着を
促進する働きがある

私のお乳を飲んだ
まだらちゃんは…

私の子
なのでは…？

つまり…
私は…

この子の母に
なったのでは…？

これは
姦淫などではなく

尊い愛の行為なのでは





私の帰りを
待っている
人がいます

まだらちゃん
…聞いて



心配しないで…
お別れでは
ありません



私たち
家族だもの

必ず
迎えに来ます

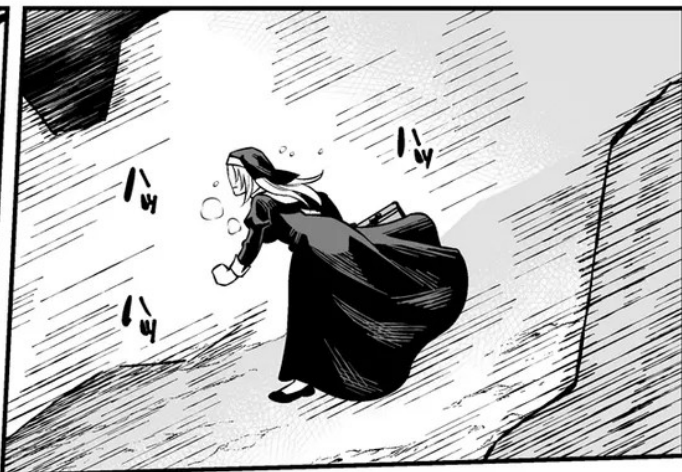
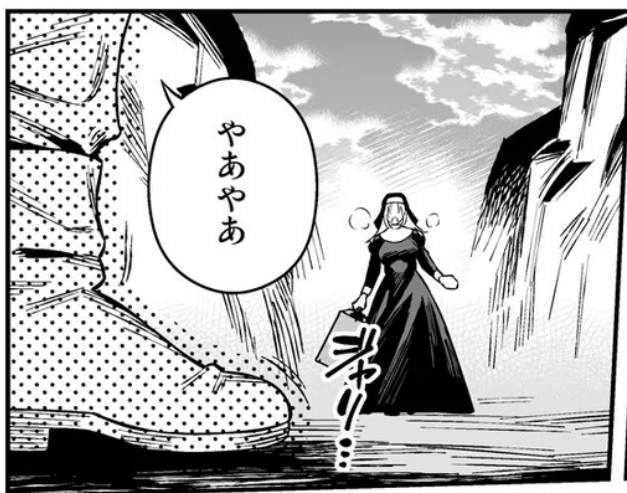


あなたが街で
暮らせるよう
相談してみます

私一人では
難しくて…

知恵を募れば
きっと…



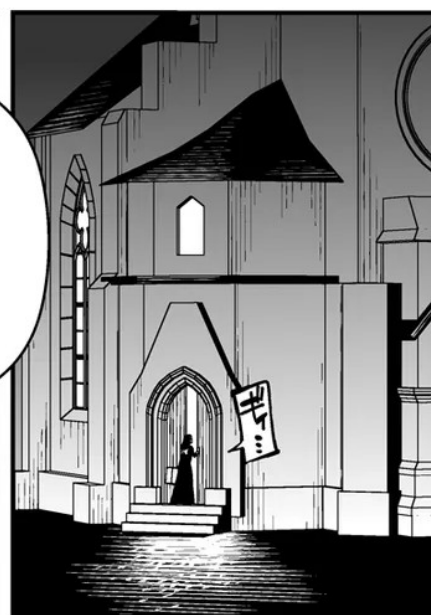
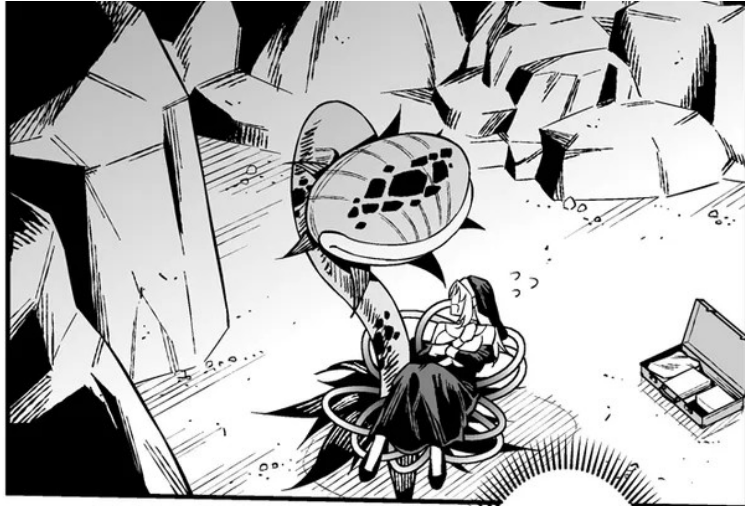
















忘れなきや：
いけないのに……

忘れなきや……



神父様!?

ここは
女子寮なのに

部屋の明かりが
見えました

まだ
起きていますね?
シスター・サラ



告解室……

もちろん
秘密は守ります

よければ告解室で
私にすべて
話してみませんか

何か心に
抱えているものが
あるようですが……





神の教えにおいて
姦淫は大罪です…

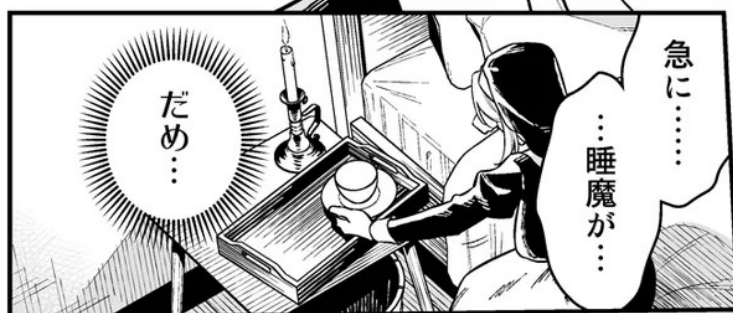
まだらちゃんが
食事のつもり
だったとしても…

私にとっては……

ワグン

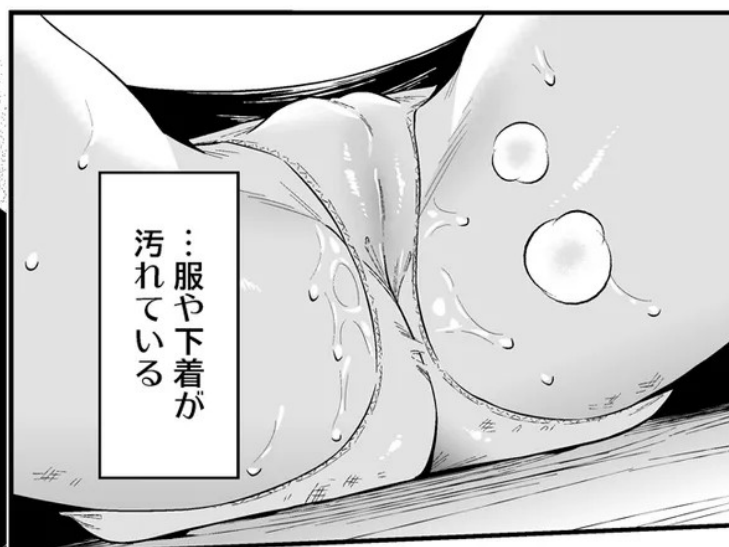
ワグン

ワグン





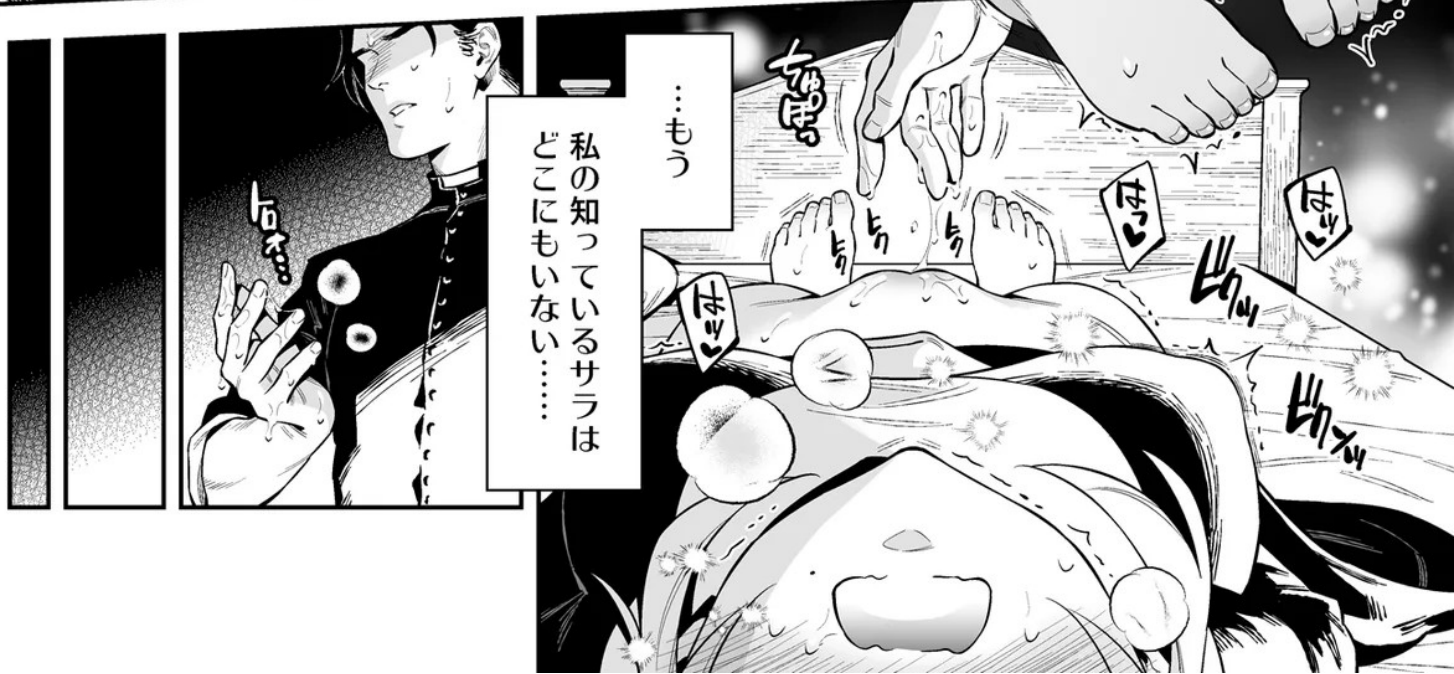




包み隠さず
話してくれたら
よかったのに...

やはり一人で
行かせるべきでは
なかった





私の知っているサラは
どこにもいない……

…もう

どうしようもなく
どす黒い感情に
塗り潰されそうになる







だめだ…
それだけは…

私まで外道に
身を落としてしまう…

…いや……
薬を盛ってまで
姦淫してる私も

同じ穴の貉だ

